

# ぼくせい

令和5年度 富士市立吉永第一小学校

— 学校教育目標 — 5月号

「あかるく たのしく たくましく」

## みんなとかんがえ やってみよう!!

校長

4月、新しく本校にお見えになった先生方に対して、6年生の代表児童がお迎いの言葉を伝えました。素晴らしい内容だったので紹介します。

新しい先生方、吉永第一小学校によろそいらっしやいました。僕たちの学校には、自慢できることが二つあります。

一つ目は、誰もが自分から相手の顔を見て気持ちの良い挨拶をすることができることです。去年は、あいさつカードという活動をとおして、挨拶がしっかりできるようになりました。今年の目標は挨拶だけではなく、「ふわふわことば」（心が温まるやさしい言葉）も重点的に取り組んでいきたいと思います。

二つ目は、学校の中庭にピオトープがあることです。めだかやザリガニといった生き物や木がたくさん生えていて、自然がいっぱいあります。このピオトープは、みんなが気軽に自然とふれあうことができる場所もあります。

新しい先生方には、吉永第一小学校の魅力をたくさん知ってほしいと思います。そして、今年は何と吉永第一小学校ができて 150 年目になります。この記念すべき年に、さらに全校のみんなが仲良く過ごせる学校にしたいと思います。

6年

本当に校内ではよく挨拶ができる子供たちに育ってきていると感じています。しかし、校外では校内ほどの挨拶が見られていないようです。先日も正門前で子供たちを迎えていたとき、私に対しては素晴らしい挨拶ができるのに対して、交通指導員さんに対してはそれほどでもない状況を実際に目にしました。これからも引き続いて、挨拶や優しいことば遣いについても指導していきます。

## 令和5年度 重点目標 みんなとかんがえ やってみよう!!

昨年度までの重点目標「とどけるあいさつ やさしいことば」に変えて、本年度の重点目標を「みんなとかんがえ やってみよう!!」としました。教職員全員での話し合いの中で、本校の子供たちにとって今一番付けていきたい力は、子供が「主体的に判断し、実行する力」であると考えました。このような力を付けていくことが、これからの社会を力強く生きていくことができる「人」を育てていくことになるのだらうと思います。まずは子供が一人一人自分で考え判断し、それを行動に移していけるようになってほしいと願っています。

4月の始業式でも子供たちに話しましたが、子供たちが自分で考えても、独りよがりな判断をして、正しい判断ができていないときには、教員が支援しながら正しい判断ができるようにしていきたいと思います。